



深谷市長
新井家光

春の楽しみとして定着したのは、8代将軍徳川吉宗が花見を政策的に推し進めてからでした。吉宗は人々の安寧を願い、日頃のストレスを発散できる娯楽が必要と考え、花見を奨励したといわれています。渋沢栄一翁の邸宅のあった飛鳥山の桜も、吉宗の時代に植栽が始まりました。

落語の「長屋の花見」にあるように、花見は江戸の人々の春の風物詩となり、現代でも老若男女が分け隔てなく楽しめるイベントです。私が、平成16年に「ガーデンシティふかや」構想を立ち上げたのも、まち全体が庭園のような美しさとなつたりを持ち、誰もが「美しく 豊かな暮らしを実感できる 元気

花の持つパワー

今年も桜が咲き始め、これから多くのかたが花見を楽しまれることと存じます。花見が人々の娯楽となった歴史は意外と浅く、17世紀後半の元禄時代からだそうです。その後、

なまち」を目指したからでした。「ふかや 緑の王国」は、その「ガーデンシティふかや」構想のさらなる充実を図るため、今年度から取り組む事業です。

世代間・地域間の交流、地場産業の振興、緑化の推進など、現在、本市が直面しております問題の対策が重要な課題となっております。これら問題の解決を図るため、ガーデンシティふかやづくりで培った「市民の手によるまちづくり」を積極的に推進するものです。地場産業である「花・植木・野菜」の振興を図りながら、市民の皆様自らが企画立案を行い、皆様が自ら楽しみながら事業展開していただくというのが、この「ふかや 緑の王国」事業であります。

吉宗が推奨したように、花は生活に取り入れることで心身を整える効果があるそうです。また、開花や芽立ちには何か新しい息吹を感じ、不思議とパワーがわいてきます。

花冷えを押して、観桜を楽しむにワクワクする。そんな花を愛でる人々の優しい気持ちは、時代を隔てても生き続けているのです。

みな袖を胸にかさねし花見かな 中村草田男

【問い合わせ】
ガーデンシティふかや推進室 (☎551-5551) へ



もみの木ガーデン倶楽部の活動
(駅通り工場団地線脇稲荷町地内)

深谷市には、アダプト制度により市民が管理している花壇や公園がいくつもあります。「アダプト」とは、英語で「養子縁組をする」という意味であり公園や道路、緑地などの公共空間を市民の皆さんが里親となり一定区域の緑化・美化・清掃活動などを行う制度で、市民と行政が互いの役割分担を定め、両者のパートナーシップのもとで進めて

いくものです。現在、22団体がこの制度に登録し、市内各所で活動しています。また、最近では道路建設に伴う残地を利用して地元の方々が自分たちの手で「地元の憩いの場」となる公園を作り、新たに「アダプト団体」を立ち上げた例もあります。お一人での活動もOKです。興味のあるかた、お気軽にご相談ください。

「沈思黙考」ワンポイント解説
市民の手によるまちづくり・アダプト制度

市民の手による、まちづくりをここから始める

ふかや 緑の王国 建設計画

いま、ふかやを見る Fukaya Zoom Up

市では、市民の手作りによるまちづくりを推進するため、市民の活動拠点となる「ふかや緑の王国」を埼玉県の施設（農林総合研究センター園芸研究所深谷試験地跡）を借用し建設することとしました。緑豊かな地域の特性を活かし、多くの年代の市民が訪れ活動し交流が図れる施設づくりを目指します。

この計画は、市民の手作りによる施設づくりを目指していることから、建設のための「開拓ボランティア」を募集し、集まった市民ボランティアの手で「緑の王国」を作り上げていこうというものです。今年6月には「緑の王国建設説明会」を現地で開催し、事業に取り掛かる予定です。

今後のスケジュールなどは、広報ふかやの「ガーデンシティニュース（裏表紙）」で随時お知らせしていきます。

深谷農カアップ事業



深谷の農業の力をさらにアップさせるため「食」と「農」について、体験し学ぶ場を設けるとともに、家庭に残る調理法などの知恵を後世に伝える事業や深谷産野菜を使ったメニュー開発などを行います。

ガーデンシティづくり推進事業



これまでの事業を拡大継続するとともに、ボランティアの活動センターとして位置付け、ガーデニング関係者の交流の場としていきます。また、花植木産地としての特性を活かし花植木産業の振興事業も行います。

元気深谷っ子事業



子どもたちが自然の中で自由に遊べる「ふかや元気パーク」を防風林を利用して設置します。この遊び場は子どもたちが自ら作り上げる場とし「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、子どもの自主性を尊重した場所とします。

季節を感じる「イベント」の開催



「ふかや緑の王国」は自然を感じながら暮らすことをテーマの一つとしていることから、花や木の四季の移ろいや、季節の行事を取り入れた、季節を感じることができるイベントを開催していきます。

深谷再発見事業



家庭や地域に昔から伝わる「知恵」を再発見し後世に引き継ぐ事業を展開することにより、世代間の交流を図り、地域コミュニティの活性化を促進します。この事業ではボランティアを募集し情報収集などを行います。

ボランティア活動



「ふかや緑の王国」は市民のための市民の施設として整備することから、管理運営についても「ガーデンシティ」づくりで培った事業展開方法をさらに充実させ、ボランティアの力を最大限に活用していきます。

市民の手によるまちづくりをここから始める

心の繋がるまちづくり

「気持ちのいい空間、心が癒やされる空間を作り上げることがまちづくりの基本である」との考えから、人と人とのふれあいを大切に、人の温もりが感じられるまちを、市民一人ひとりが主役となって活躍することにより実現することを目指しています。

こうした考えから、行政は市民のサポート役としてさまざまな情報提供や援助を行っていきます。



【「緑の王国」に関する問い合わせ】
ガーデンシティふかや推進室 (☎551-5551) へ